



データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

IBM Notes/Domino アダプタ ご紹介

2020年10月20日

株式会社セゾン情報システムズ

HULFT事業部





データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

IBM Notes/Domino アダプタ

製品概要



IBM Notes/Domino アダプタとは

DataSpiderのスク립ト上で、IBM Notes/Dominoに対してデータの取得、書き込み等の処理を行うことができるアダプタです。

主な特徴

- ビュー/ノーツ式などを利用した条件による抽出が可能
- フォームを利用して多彩な方法での書き込みが可能
- トリガー機能を利用して自動運用が可能
- リッチテキストをHTMLとして取得可能

※Notes アダプタのみ



データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

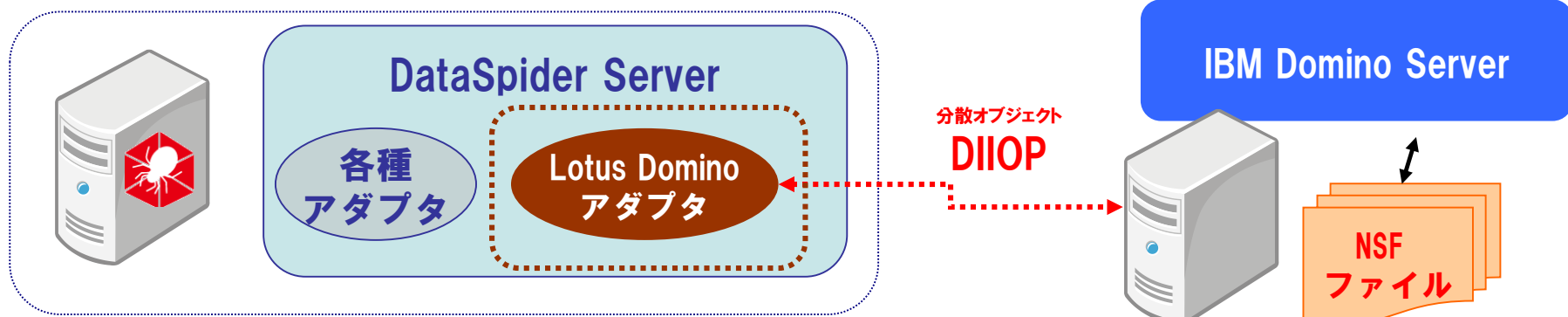
IBM Notes/Domino アダプタ

製品構成と連携イメージ



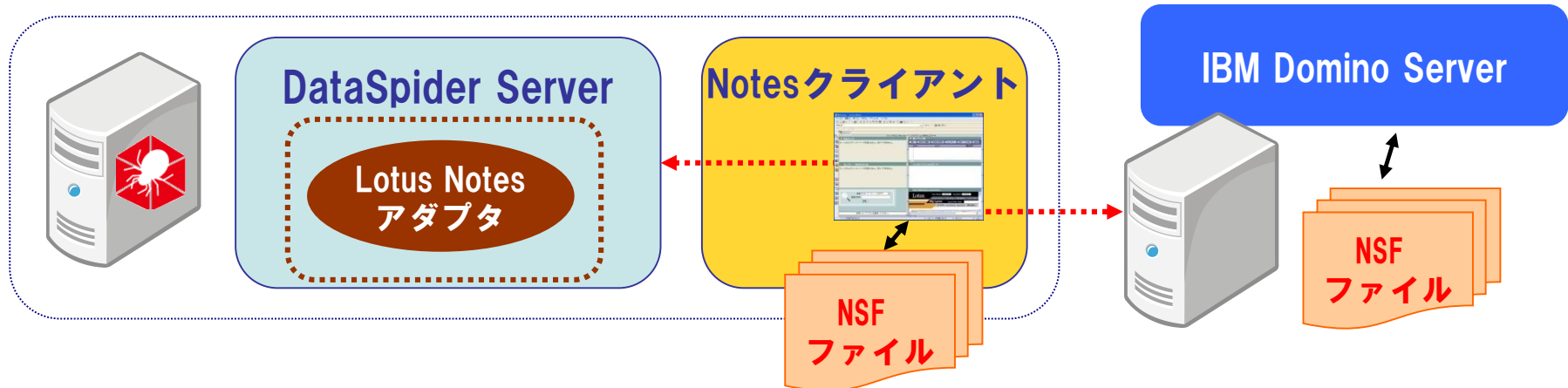
IBM Notes/Domino アダプタ製品構成と連携イメージ

■ IBM Dominoアダプタ



■ IBM Notesアダプタ

Notesクライアントが必要になります。



機能の違い

IBM Dominoアダプタは青枠内のみ可能。IBM Notesアダプタは赤枠内すべて可能。

IBM Notesアダプタ

- OLE埋め込みファイルの抽出が可能(ビットマップ形式で抽出)
- アイコンファイルの抽出が可能(ビットマップ形式で抽出)
- 貼り付け画像の抽出が可能(ビットマップ形式で抽出)
- リッチテキストの抽出が可能(HTMLファイル形式)

IBM Dominoアダプタ

- 文書データの抽出/書込みが可能
(String型, Date型, Integer型, Double型, 配列型)
- メタデータの抽出が可能(NotesID, UID)
- 添付ファイルの抽出が可能



データをつなぎサービスを提供するファンタジスタ

IBM Notes/Domino アダプタ

各種処理の設定





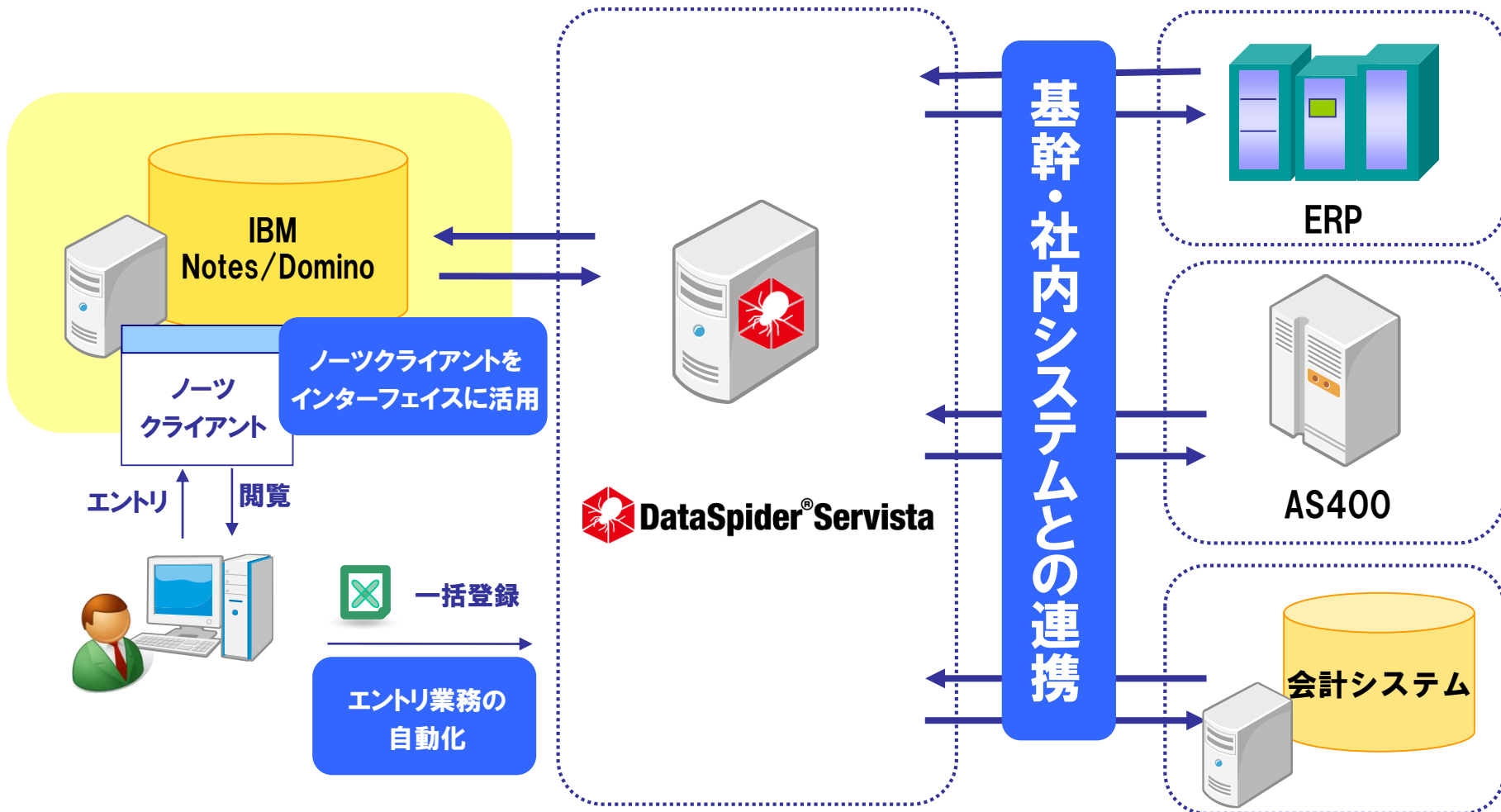
IBM Notes/Domino アダプタ

適用パターン



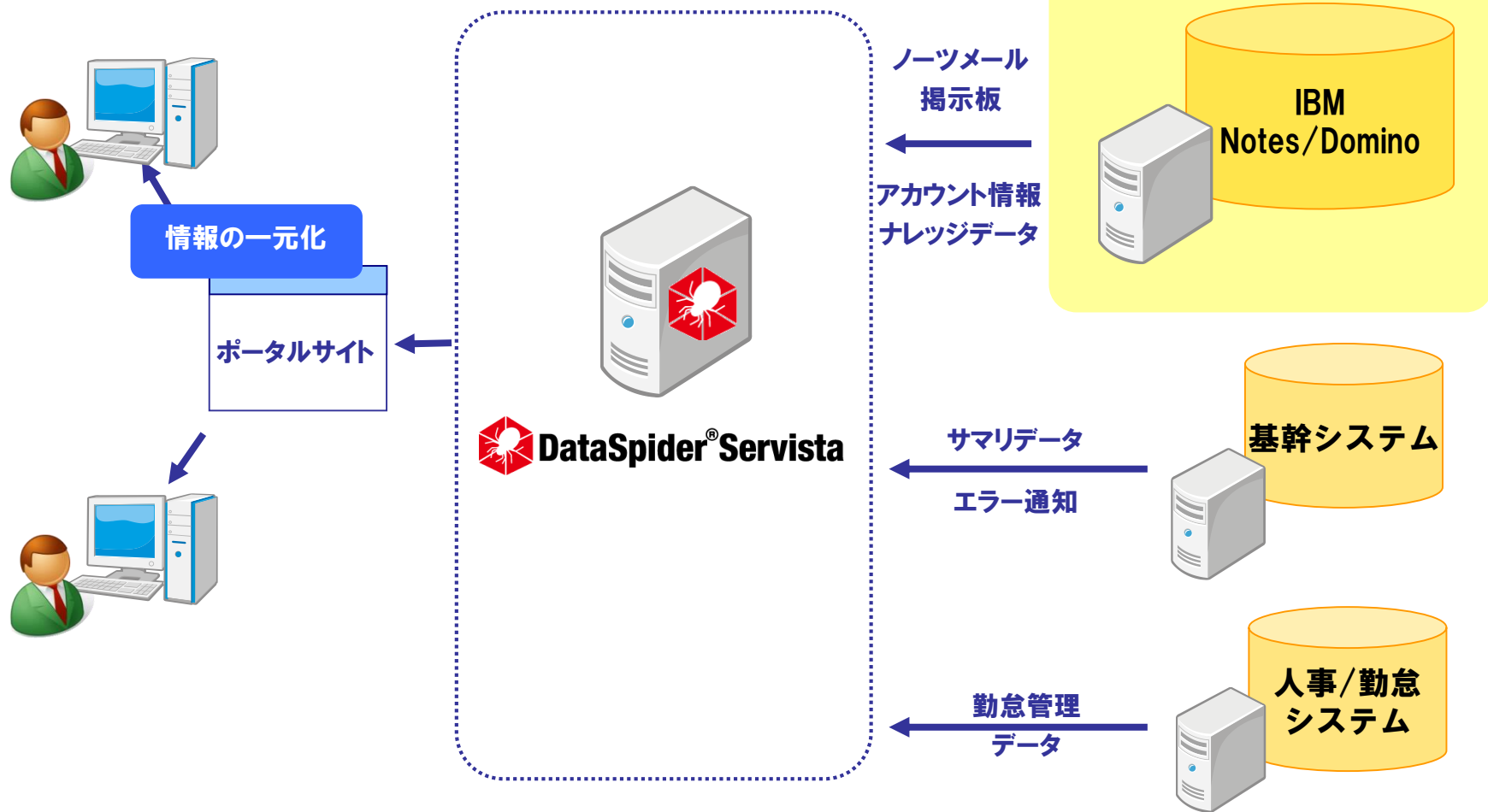
適用パターン:アプリケーション連携

- ◆ IBM Notes/Dominoのデータを多種多様なシステムと連携



適用パターン:ポータルアプリケーション連携

◆ 各種データをポータル画面で一元化



IBM Notes/Dominoアダプタ 導入メリット

1. 既存アプリケーションの再利用できる

- IBM Notes/Domino側のアプリケーションは変更不要
- 既存のビューをそのまま利用してデータの取得が可能

2. Notesをインターフェイスに利用

- 既存のフォームを利用したデータ投入が可能
- 例:ユーザがNotesにデータ投入
→ サブシステムに対して自動更新

3. 多様なデータとの連携が可能

- アダプタが用意されたデータリソースは入力データとして利用可能

4. 連携処理の自動運用

- 各種トリガーでの運用による処理の自動化が可能

Lotus Notes/Dominoアダプタ 詳細

	Domino接続	Notes接続
名称	IBM Dominoアダプタ	IBM Notesアダプタ
接続サポート アプリケーション	IBM Domino	IBM Notes
インタフェース	JAPI	CAPI
サポートOS	マルチプラットフォーム	Windows のみ
接続方式	DIIOIP	Notes クライアント経由 (ライセンスが必要)



株式会社セゾン情報システムズ
HULFT事業部

URL	https://www.hulft.com
E-mail	info@hulft.com
